

発行/鈴鹿市ボランティア連絡協議会
〒513-0801 鈴鹿市神戸地子町 383-1
TEL059-382-5971 FAX059-382-7330

企画・編集/The ぼらんていーあ編集部

目次

- ◇ボラ連会長挨拶・役員体制
- ◇部会活動計画・防災コラム第 5 回
- ◇社協新体制
- ◇社協担当者紹介・QR コード・編集後記

今期（令和 6 年度）に向けての抱負

鈴鹿市ボランティア連絡協議会会長 戸口孔二よしじ

日頃は、鈴鹿市ボランティア連絡協議会に、ご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。令和 6 年 4 月 15 日の総会で、会長に再任した戸口と申します。

今期は、役員改選の年となり新たな体制で取り組ませていただきます。

新年早々「令和 6 年能登半島地震」が発生して 7 カ月が経過しましたが、被災地のライフラインは未だ回復していない地域もあるようです。私たちの地域も南海トラフ地震を控えて、発災時に「命を守る」とともに「生き延びる」ために今だからこそできる平時の備えが必要です。

さて、鈴鹿市ボランティア連絡協議会は昭和 59 (1984) 年に発足して 40 年が経過しました。このような不安な状況の中で地域に根ざしたボランティアの必要性が高まっています。今年度は登録団体の連携を強めて助け合うことができる取り組みを進めていきたいと思っておりますので、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



令和 6 年 4 月 15 日総会



鈴鹿市ボランティア連絡協議会

会長	戸口 孔二
副会長	岡野 美也子
書記	山崎 靖子
会計	藤田 礼子
会計監査	吉原 勝範

令和 6 年度役員体制

[専門部会]	
事業部会長	岡野 美也子
研修部会長	吉原 勝範
防災部会長	藤井 末邦
広報部会長	山崎 靖子

鈴鹿市ボランティア連絡協議会

・・・各部会の今年度の主な活動計画・・・

《事業部会》

◎「ふれあい広場」(10月12日)・「鈴鹿ボランティアの集い」を開催。計画・準備。

【部会委員：岡野 美也子(鈴鹿市手話サークルとちの実)・宮崎悦子(たんぽぽハーモニー)・長谷川祐美子(劇団花さつき)・藤井真澄(民謡語りすずの音)】

《研修部会》

◎先進地視察研修と交流会を計画・準備、開催。

【部会委員：吉原勝範(太陽の会)・仲井充江(ヘルスメイト)・片桐秀樹(卓球クラブ)・鈴木一也(ヒューマンレクレーションサポート)】

《防災部会》

◎防災施設視察研修会を計画・準備、開催。また防災活動の取り組みを検討し推進。

◎防災コラムを広報誌に継続的に掲載。

【部会委員：藤井末邦(鈴鹿地区防災コーディネーター)・戸口孔二(鈴鹿地区防災コーディネーター) 杉本真由(鈴鹿市手話サークルとちの実)】

《広報部会》

◎広報誌「The ぼらんていーあ」を発行予定。令和6年7月、10月、7年3月 各1000枚

【部会委員：山崎靖子(要約筆記サークル「サーキット」)・藤田礼子(音訳グループ 鈴の音)・戸口孔二(鈴鹿地区防災コーディネーター)・岡野美也子(鈴鹿市とちの実手話サークル)】



今年度の防災施設視察研修会が決定しました！

日程：令和6年9月3日(火)

場所：伊勢市 津波避難タワー(二見町)、伊勢市防災センター見学など

*詳しくは案内(別紙)をご覧ください。

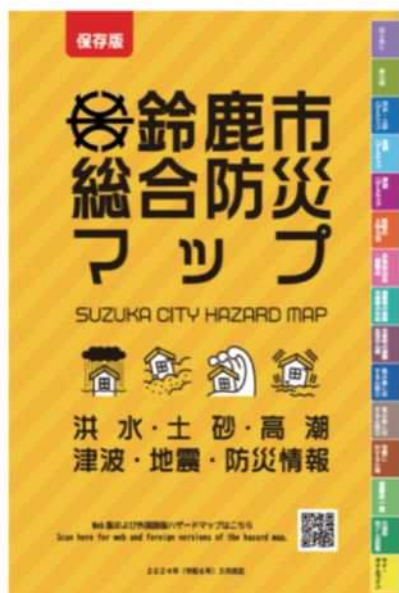
防災コラムシリーズ第10号

(防災部会)

(鈴鹿市防災危機管理課から資料の提供をいただき掲載しております。)

鈴鹿市総合防災マップが新しくなりました ウェブ版総合防災マップができました

防災マップを見て地震や風水害に備えよう！



■鈴鹿市総合防災マップの特徴

【ハザードマップ】

・冊子型の防災マップにすることで、1冊で各ハザード(洪水・土砂・津波・高潮)を確認することができるようになりました。

・河川ごとに洪水ハザードを分類し、河川それぞれのハザードを確認できるようになりました。

【学習面】

・学習面では、女性の視点や高齢者等の要配慮者の項目を多く記載しているほか、情報の入手方法や各災害に対する心得などを掲載しています。

【マイ・タイムライン】

・マイ・タイムラインを活用し、事前の対策を講じることができます。

■ウェブ版総合マップの特徴

【全てのハザードを重ねることが可能】

・洪水・土砂・津波・高潮すべてのハザードを重ねることで、任意の場所にどのような危険があるのかがわかります。

【ルート検索機能】

・ルート検索機能を有し、避難所等までの避難経路や時間を確認できます。

【その他の機能】

・様々な背景地図(衛星画像・三重県デジタル共有地図・起伏図・オープンストリートマップ等)とハザードを重ねることができます。

・避難所ごとに詳細情報を表示することができます。

・雨量計、河川カメラ、水位計等の詳細情報を表示させ、現在の状況を確認することができます。

・外国語にも対応しています。

地域の皆さまに寄り添う

鈴鹿市社会福祉協議会の新体制



困りごとを一人で抱え込んでいませんか？
 私たちにおまかせください

福祉に関する相談をしたい

お任せください

- ・課題が整理できず相談場所がわからない
- ・生活費に困っている
- ・家計の管理ができない
- ・長く自宅に引きこもり外出できない
- ・家が無くどうすればいいかわからない
- ・福祉資金貸付金の相談をしたい

《お問合せ》
 暮らしサポートセンター
 市役所2階25番窓口
 ☎059-373-5299

地域づくりを進めたい 地域の困りごとを解決したい

お任せください

- ・近所で気になる方がいる
(おとな・子ども問わず)
- ・サロンや子ども食堂などの居場所をつくりたい
- ・事情があり窓口まで相談に行けない
- ・近隣住民とゴミや騒音等でトラブルになっている

《お問合せ》
 地域福祉グループ
 社会福祉センター1階
 ☎059-373-5750

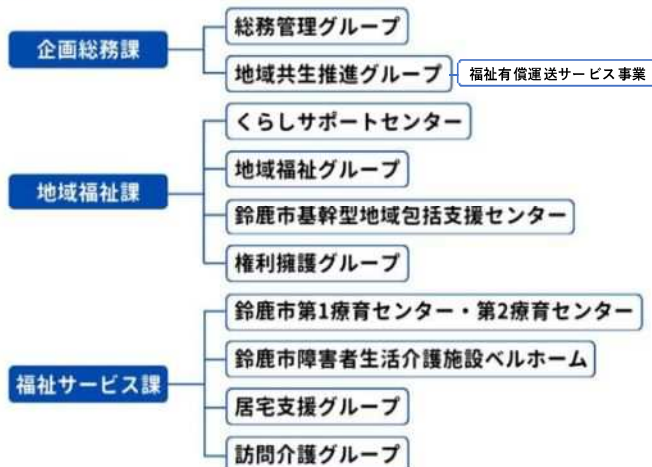
地域貢献活動に関するご相談 福祉活動を知りたい

お任せください

- ・ボランティア活動をやってみたい
- ・企業として地域に協力したい
- ・私が参加できる場所を知りたい
- ・福祉に関する講座・勉強会を開催してほしい

《お問合せ》
 地域共生推進グループ
 社会福祉センター1階
 ☎059-373-5750

《鈴鹿市社会福祉協議会の新体制図》



「困りごとがたくさんある、相談場所がわからない、福祉活動をやりたい」など、福祉に関する相談に応じ、一緒に考えます。

本会は、地域の方々の身近で寄り添い、地域の皆さまと一緒に住みよいまちづくりを目指しています。

近年、社会状況の変化により、人と人のつながりが薄れ、困りごとを抱えても誰にも相談することができず、課題が膨らみ、複雑化した生活課題が生まれています。

一方では、地域のために何か力になりたいが、何をどうすればよいかかわからないという方も、企業・個人問わずいらっしゃいます。

本会が架け橋となり、生活課題を抱えた方と地域のために力になりたい方をつなぎ合わせ、地域共生社会の実現を目指すために、本会も新体制を整えました。



社会福祉法人
 鈴鹿市社会福祉協議会

☎059-382-5971(代表)

FAX : 059-382-7330

MAIL : s.syakyo@suzuka-shakyo.or.jp



☆☆☆令和6年度ボランティアセンター新体制へ☆☆☆

平素は、鈴鹿市ボランティアセンター事業にご理解・ご協力賜り誠にありがとうございます。

久しぶりにボランティアセンターを担当させていただきます。地域共生推進グループの加藤と申します。



地域共生推進グループは今年度より施行された新しい部署となり、「社会参加」をテーマとした部署となります。みなさまにお世話になっておりますボランティアセンターをはじめ、福祉教育、福祉施設との連携また企業・団体との連携も進めるべく配置されました。

また寄付や赤い羽根共同募金の私たちの部署ですので、新しい風を入れつつ積極的にボランティア活動を盛り上げていきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。



鈴鹿市社会福祉協議会のQRコード



鈴鹿市社会福祉協議会
TOP



ボランティアセンター
ボラ連



社協すずか
ボランティア
通信

福祉の広報



ボラ連・登録団体



編集後記

最初の戸口会長の挨拶にもありましたように、今期は役員改選の年となり、新たな体制でスタートしました。初めて運営委員の仲間に入れていただき、わからないことばかり・・・。前任者のようにパソコンに長けているわけでもなく、DXって何？という世界で毎日過ごしています。でも、皆さんに教えていただきながら、協力していただきながら、なんとか「The ぼらんていーあ」を発行できるように頑張ります。

どうぞよろしく願いいたします。

(山崎)